令和6年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

_1 施設の概	接												
施設名称		元町児童館					F	公募) 適切な遊びの指導					
所在地		松本市元町	2-6-5				認	置年月		昭和4	5年1月	1日	
施設設置目的	内	地域の児童健全育成の拠点施設として、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情 操を豊かにすることを目的としています。										情	
施設概要・調	没備	木造平屋建て、延床面積173.134㎡ 集会室、図書室、遊戯室											
指定管理者名(注	選定方式)	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団(公募)											
指定期間		令和6年4月1日から令和11年3月31日											
指定管理者の 主な業務	D .	・児童の安全管理、健康管理、情緒の安定、児童への適切な遊びの指導 ・施設の維持管理											
利用料金制の	の導入	なし 委託料方式											
		利用区	区分等	利用目	標	利	川実績	対目	標比((%)	対前年	₹比('	%)
		年間延べ利			6,000		7,6	90	1	28. 2%		8	9.4%
W == = = = = 1		放課後児童健全 登録児童数(月	課後児童健全育成事業 録児童数(月平均)										
施設の利用料	犬況	つどいのひろば	事業延利用者数										
		(H=7=+-T)											
(特記事項)													
		指定管理者収支(令和6年度) 市の収支											
		年度記		収支実績額			令和(6年度決	算	令	和5年	度決算	拿
		項目	金額	項目	金額		項目	金	額	項目	∄	金額	頂
	収入	指定管理料【内訳】	9, 965, 701	指定管理料 【内訳】	10, 024	1, 022						15年度決算金額	
	(歳入)	児童館運営	9,965,701		10, 024	1, 022							
		計	9, 965, 701	計	10, 024				0				0
		人件費 【内訳】	7, 327, 364	人件費 【内訳】	7, 59	7, 208	指定管理制 【内訳】	斗 10,02	4, 022	指定管理		9, 420), 456
古光心十		児童館運営	7, 327, 364		7, 597	7,208		理 10,02	4, 022			9, 420), 456
事業収支 (単位:円)		事業費	664, 304	事業費	770), 551							
		【内訳】 児童館運営	664, 304	【内訳】), 551							
	辛中		•										
	支出 (歳出)	事務費 【内訳】	3, 982, 627	事務費 【内訳】	3,949	9,887							
		児童館運営	3, 982, 627		3, 949	9,887							
		助成金等	94,600	助成金等	89	9, 124							
		【内訳】 児童館運営	94, 600	【内訳】 児童館運営	89	9, 124							
								10.00	4 022	=1		0.400	156
	損益	計 -	12, 068, 895 2, 103, 194		12, 406 2, 382,	_		-10, 024,	4, 022			9, 420	
(特記事項)	1只皿		L, 10J, 174		L, JUL,	/ 1 U	在川	10,024,	ULL	在川), HLU	, +30
I													

2 市 (所管課) による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

		評	価	の	基	隼	
Α	(1.0)	高いレベル	で実施され	れており、	高く評価	できる。	
В	(0.7)	事業計画書	(提案書)	どおり通	切に実施	されており、	、問題は見られない。
С	(0.5)	事業計画書	(提案書)	どおり根	祝実施さ	れていたが、	、一部に不適切な部分が確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0)	不適切な部分	分が確認す	されたので	、改善を	指示したが、	、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計

66.3

大項目	中項目	評 価 項 目	配点	評価	評価の根拠
	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	В	公平性が確保されており、アンケートからも問題は見られない。
管	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	В	労働条件調査項目を確認したところ、業務従事者の適正な労働条件は確保されている。
理 基	子继经证明计经	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	В	関係機関への連絡及び事故状況の把握、記録、市への連絡と報告書の作成まで、一連で緊急連絡網が作成されており、問題はない。
準 対	危機管理対策	4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	В	利用者の事故を防止するための対策の工夫が施設に見られる。
応	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	В	端末にウイルス対策を講じている。また、個人情報の台帳は、書棚を施錠し管理している。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	В	経理担当が本施設専用の会計帳簿により、経理の管理をしており、情報公開、監査請求に対処できる内容となっている。
	田体の掘車	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	В	決算を確認した結果、経営状況に問題となる点は見当たらず健全な経営を行っている。
	団体の概要	8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	В	市内周辺の事業所において、サポート・バックアップを常に行える体制が確立されている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	В	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。
	目垤遅呂	10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	В	報告書類も適切に作成され、緊急時の連絡等も密に行われるなど、責任を持って管理運営に携わっている。
[組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	В	勤務表及び日報で確認したところ、人員配置、シフト体制、勤務時間ともに概ね適正である。
管 理	「中本」、海社中	12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	Α	館長、支援員の指揮系統、責任権限が明確になっている。全常勤職員が放課後児童支援員認定資格を取得している。
理能力	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	В	業務の効率化に努め、年次休暇の計画的な取得が図られている。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	В	研修会への参加を定期的に行っている。
	☆又エ⊞ Τス フ ヾ	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	В	専用の会計帳簿によりおやつ代の収受、管理経費の収支を適切管理しており、問題は見られない。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	В	警備、消防設備保守点検業務等の管理業務の一部について、第三者との当該契約に係る契約書等を確認した結果、適切に実施されている。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	В	実績報告書及び事業報告も適切に作成され、期限までに提出されており、問題はない。
	安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	В	緊急時の対応フローが館内に明記され、緊急時対応が業務従事者に徹底されている。研修を踏まえ、独自の危機管理マニュアルを作成し掲示している。
		19 管理区域、業務範囲について的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	В	日常の巡回、清掃等が適切に行われており、管理区域、業務範囲について的確に把握されていることから、問題はない。
	業務内容	20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	В	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、運営委員会で協議のうえ、適切に計画が履行されている。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	В	仕様書に基づいた営業時間で運営がされており、また、事業計画書に基づき適切に事業が実施されており、問題はない。
施	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	В	地元町会には館だよりの回覧の協力を得るなど、連携しながら事業に取り組んでいる。地区役員との関係につ いて、双方歩み寄れる方策を模索されたい。
設の	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	Α	学習支援事業「まなびの会」を10年以上継続しているほか、若者の居場所事業「TAMARIBA MOTOJI」を今年度 から実施するなど、地域の児童・若者の拠り所となっている。
運	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	Α	「まなびの会」の日程を増やし、多くの児童が参加できるよう工夫をしている。
営		25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	В	事業計画に基づき、接遇・接客研修が行われており、障害児、児童、親子連れに対し配慮した対応ができている。
		26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	В	利用者ニーズを把握するためにアンケート調査を実施し、業務改善や迅速な苦情対応に努めている。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	В	セルフモニタリングや自己評価が適切に実施されている。
	環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	В	電気、ガス・灯油、ガソリン、紙等の資源・エネルギー使用料削減目標に向けて、取組みや工夫を行っている。
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	В	経費節減や業務効率化に取り組んでいる。
作用 1	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか)	4	В	事業計画書どおりの事業を実施している。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

	(1000) — (100) — —		AND THE RESERVE OF THE PARTY.					
		実施時期	令和7年3月					
利	l用者アンケート	調査対象	利用児童の保護者(8人回答)					
			アンケート入力フォームへの入力					
	調査結果	別紙のとおり						
	用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり						

4 指定管理者による自己評価

令和6年度の 自己評価	・地域との関係性に悩む1年であった。関係修復に努めたがこれ以上は難しく、今後どのように関わっていけばいいのか先が見通せない。 ・乳幼児から中高生まで幅広い利用者が、自然に交流出来る居場所として成り立っている状況を嬉しく思うとともに、子ども達の成長を側で見られる幸せを感じる。 ・子ども達が自身で考え行動出来るよう意識した声掛けを続け、保護者にとってもほっ
要望・苦情への 対応状況	と出来る居場所を提供出来たと思う。 ・一部の地域の方から様々なご意見をいただいたが、対応に困ることも多く、子ども達の活動に影響が出ないことを意識し対応を続けている。
今後の目標	・コロナ禍を経て、様々なことが変化したのを感じる中、子ども達にとっての「今」を大切にすることを大前提に運営していきたいと思う。簡素化、縮小されることが多くなった地域の行事も、子ども達の経験値に影響が出ないよう考えていけたらと思う。 ・子ども達の「生きる力」を育む関わりを心掛け、そのためにも基本の生活習慣を身に付け、社会性を養う支援をしていきたい。

5 市(所管課)による総合評価

			総	合 評	価	(4	段階評	価)	の	基	準							
	Α	(1.	0)	アンケ	ート調査	話果、	・セルフ	モニタ	7リン:	グの内	容等を含	含め、	総合的額	見点から	高く評	価でき	る。	
ľ	В	(0.	7)	アンケ-	ート調査	結果、	セルフモ	ニタリ	ングの	內容等	手も含め、	、総合	的観点か	ら標準で	を満たし	ている	と評価で	きる。
ľ	С	(0.	5)	アンケー	-ト調査網	き果及び	ドセルフモ	ニタリ	ングの	内容等	、標準を	満たし	ているが	、今後改	善を必要	要とする	らところが	ある。
ľ	D	(0.	2)	改善す	べき点か	が多く、	標準に	達しな	iいと	判断す	る。							

【自主事業を実施している場合の評価】

提案書に基づく事業計画に基づき、概ね適切に事業が実施されている。

【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】

【総合的な評価】

・自由来館の児童の利用促進に努めており、夏休みは1日に90人の利用があるなど実績を伴っている。

・学習支援事業の長年わたる継続や、若者の居場所事業の新規実施を行い、施設及び職員が地域の子 供・若者たちにとって心の拠り所となっている点が評価できる。

・引き続き利用者の安全に配意し、子どもたちが基本的な生活習慣を身につけるための援助や、遊びを通じて自立するための手助けなどに取り組まれたい。また、「松本市子どもの権利に関する条例」に基づき、利用児童と保護者に寄り添い、多様化する児童館へのニーズに応えられるよう、柔軟であり堅実な運営を期待したい。

	•'
配点	評価
10	В
点数	7

合計点数

73.3

判断の	ひ 基 準
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

【別紙】 3 利用者による評価

	実施時期 令和7年3月
利用者アンケート	調査対象 利用児童の保護者(8人回答)
	調査方法 アンケート入力フォームへの入力
	1、職員の接し方や態度(話をしやすいかなど)について 2、児童館職員が教えてくれる遊びの内容について 3、遊具(おもちゃ、図書等)や施設について 4、トイレや遊戯室、遊具などの衛生管理(清潔度)について 5、児童センターが企画する行事(夏祭りや季節の行事など)について 6、友だちとけんかをしたときや、困っているときの児童センター職員の対応について 7、児童センターの利用にあたり、手続きや情報提供など全般について 8、児童館・児童センターで子どもにしてほしいこと、あるいは児童館事業全般について、ご意見・ご要望がございましたらご記入ください(子どもさんが直接記入してもかまいません)。
調査結果	利用者アンケート(元町児童館)
	10 8 6 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
利用者からの意見要望・苦情等	 満足です。 いつも楽しく遊ばせていただきありがとうございます。 本当によくしていただいて親も子もとても感謝しています、これからもよろしくお願いいたします。 いつもお世話になりとても感謝しております。 先生方の対応もとてもよく子供も喜んで児童館を利用させていただいています。